

企画展

開館記念特別展

『神々の至宝』

3月10日(土)～5月20日(日)



日本各地の由緒ある神社に伝来する極めて貴重な「神宝装束」(神々の宝器や調度品の総称)が集まります。

総出品数約1,100点のうち、なんと半数以上の約630点が国宝・重要文化財。これだけの「神宝装束」が一堂に公開される展覧会は史上初めてです。ぜひ、お見逃しなく。

■ 開館記念特別展観覧料

		当日券	団体券	前売り券
一般	特別展	1,000円	800円	—
	常設展	600円	480円	—
	セット券	1,300円	1,040円	1,000円
大学生	特別展	500円	400円	—
	常設展	400円	320円	—
	セット券	700円	560円	550円
小中高生	特別展	300円	240円	—
	常設展	200円	160円	—
	セット券	400円	320円	300円

障害者手帳保持者および介護者は入館無料。

前売券は、観光センターいずも、今井書店出雲店、JAいずも旅行センター、ツインリブスホテル出雲、一畑電車(出雲市駅、雲州平田駅)、一畑百貨店出雲店、一畑トラベルサービス出雲支店、市内ファミリーマート各店などで販売しています。(詳しくはHPをご覧ください)

お得なミュージアムパスポート販売中

パスポート発行日より一年間、企画展・特別展・常設展を、何度でも楽しむことができます。(本人に限る)

■ パスポート(年間鑑賞券)料金

小中高生500円 / 大学生1,000円 / 一般1,500円

■ 購入方法

古代出雲歴史博で購入できます。申込用紙は、市役所本庁受付、各支所、各コミュニティセンター、前売券発売所にあります。

利用案内

開館時間/9時～18時(11月～2月は17時まで)
休館日/毎月第3火曜日(祝日の場合はその翌日)
おたずね/島根県立古代出雲歴史博物館 TEL 53-8600 FAX 53-5350
ホームページ <http://www.izm.ed.jp/>

古代出雲の謎に迫る

あなたは、「なぜ、出雲の地に神様が集まるのか」「銅剣や銅鐸はどのように使われていたのか」を知っていますか。

常設展では、知っているようで知らない島根の歴史や文化を、3つのテーマ展示と総合展示、神話展示によりわかりやすく紹介しています。

テーマ展示

9 出雲大社と神々の国のまつり

出雲大社の謎を中心に、出雲の神々と風土に対する人々の思想や信仰の歴史を明らかにします。

9 『出雲国風土記』の世界

出雲国風土記から、自然や景観の中で育まれた生業や住まい、食、遊びなど当時のくらしを探ります。

9 青銅器と金色の大刀

弥生時代の青銅器や古墳時代の豪族を飾った金色の大刀など、島根が誇る考古遺物から地域の成り立ちを考えます。

総合展示

9 「島根の人々の生活と交流」

島根最古の人類の痕跡から現代に至るまで、島根の通史を紹介します。

神話展示

9 「神話回廊」

出雲を舞台にしたスサノヲ命のヤマタノオロチ退治などの神話を大画面の映像でわかりやすく紹介します。

青銅器の大量出土が意味するものは?



荒神谷遺跡(斐川町)で出土した銅剣358本や加茂岩倉遺跡(雲南市)の銅鐸39個が並びます(テーマ展示「青銅器と金色の大刀」)

奈良時代のくらしは?



出雲国風土記に描かれた中海沿岸のくらしを再現します。(テーマ展示『出雲国風土記』の世界)

出雲大社本殿『雲太』を復元展示

平安時代、日本一の高層建築として「雲太」と称された出雲大社の本殿。その高さは推定48メートル。10分の1サイズに復元した迫力ある模型が展示されます。

(テーマ展示「出雲大社と神々の国のまつり」)



藍染め体験の様子。土器づくりや勾玉づくりなども体験することができます

体験学習棟「体験工房」
学校教育や生涯学習を行う施設です。平日は学校を対象としたミュージアム・スクールを、土・日曜祝日は展示ガイドダンスなどのイベントや体験講座が開催される予定です。



古代出雲歴史博サポーター
安部 賀就さん
(下古志町)

「もっと知りたい、教えてほしい」に古代出雲歴史博サポーター(ボランティア)がお答えします

古代ロマンを感じてほしい

もともと古代史に興味があり、自分の知識を高めるため、また、地域の観光振興のお手伝いができればと古代出雲歴史博サポーターに応募しました。

古代の人々は、現代のように便利ではないけれど、自然と調和した、今よりずっと人間的な生活を送っていたと思います。来館された方が、古代ロマンを胸に秘め、いい気分帰っていただけるような解説を心がけていきます。気軽に話しかけてください。